

患者サポートセンター通信

「杜の風」

第 24 号

2020. 6. 15

編集／発行

北秋田市民病院 地域医療連携室

〒018-4221

北秋田市下杉字上清水沢16-29

TEL(直通)0186-62-7011

FAX(専用)0186-78-9508

e-mail : renkei@kitaakita-hp.jp



撮影者：高橋晃平様

も く じ

事務長新任のご挨拶	2
副院長兼看護部長のご挨拶	3
新入医局員の紹介・令和元年度の実績報告	4
サボセン満足度アンケートの結果報告	5
診療科一覧・編集後記	6



「事務長就任のごあいさつ」

事務長 三 森 寛 之

皆さま、はじめまして。4月に JA 秋田厚生連事業推進部から転勤してきました、事務長の三森寛之と申します。厚生連に入職してから29年目となりますが、北秋田市民病院は自分にとって初めての病院であり、事務長となっても初めてとなりますので、身が引き締まる思いで着任したところであります。しかし、世の中は中国・武漢で発生した新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るっており、日本国内においても関東・関西圏などの大都市を中心に感染が拡大しております。医療機関においては感染防止対策や感染者の対応等に追われる日々となっており、当院も感染者の受入れは無いものの感染防止対策に奔走している状況で、別の意味で緊張しながら業務に就かせていただいております。

さて、このような状況ではありますが、当院は今年4月で開院10年目となりました。これまで当院は、北秋田医療圏の中核病院として地域の先生方や行政機関・関係機関と協力しながら地域住民の医療ニーズに応えるため様々なことに取り組んでまいりました。一昨年は国から「地域がん診療病院」の指定を受け、がん診療の空白地域という課題をクリアすることが出来ました。また、昨年4月は地域連携・入退院支援・がん治療を含む患者相談の機能強化を目的とした「患者サポートセンター」を開設しております。これにより、入院患者さんの退院支援や、地域の医療機関や介護施設などとの連携が速やかとなり、今まで以上に患者さんへスムーズな医療提供が可能となりました。

今後も当地域の中核病院として、住民の皆様に寄り添える医療提供を目指して努力してまいりたいと思います。引き続き、地域の先生方、行政機関、介護施設等の関係者の皆様、そして住民の皆様のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。





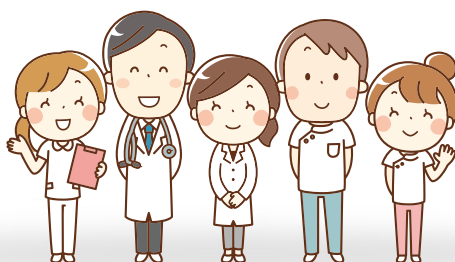
「新年度のごあいさつ」

副院長兼看護部長 畠山 淳子

平成 22 年の開院から 10 年という節目を迎えた今年の春は、生涯忘れる事のできない季節となってしまいました。昨年の暮れより、中国を発生源とした新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、経済にも日常生活にも深刻な影響を与えています。当院においても例外ではなく、患者様を守るため、そして地域医療を継続させるために職員が一丸となって感染対策に奮闘している毎日です。マスクがない、消毒用アルコールがない、こんな日が来ることをだれが想像したでしょうか。5 月連休が終了してから感染者数も減少傾向にあり、多少落ち着いてきた様子はありますが、第 2 波、3 波の感染ピークも予想されており、長期戦の様相を呈しています。とにかく今は目の前の出来ることにしっかり取り組み、地域住民の皆様が安心して医療を受けられるように努力してまいりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

さて、今年 4 月の病院職員数は 296 名その内、看護職員は 189 名と全体の約 6 割を占めています。

2019 年度保助看国家試験合格者は 58,513 人で前年度より 1,476 人増加したそうです。看護師の合格率は 89.2%と昨年より 0.1 ポイント下まわりましたが、ここ数年、看護師という職業はなりたい仕事ランキングでも上位にあがる職業になっています。当院にも 7 名の新人看護師が入職しました。常に患者様の側にいる看護師は良くて悪くても病院の質を決める一つの指標になっています。看護管理者として大切なのは人を育てる事ですが、ここ数年、価値観の違いや育ってきた世代の違いなどに翻弄され悩む事もしばしばあります。様々な価値観を持った人達が一緒に働く多様性の現場をどう作り上げていくのか、大きな課題でもあります。これからこの病院を担っていく看護職員が 5 年後、10 年後どんなふう to 成長しているのか楽しみでもあり不安でもあります。願わくば看護の仕事に誇りをもちながら患者様の側にいてほしいものです。看護の世界も認定看護師や専門看護師、ナースプラクティショナー等専門化が進んできましたが、看護の真の役割は病気の人を治すこと、その人の側に寄り添うことです。その事を後継の看護職員に伝えながら、地域の皆様に安心していただける病院作りに努めてまいりますので宜しくお願いいたします。



新医局員のご紹介



このたび4月より内科として勤務させていただくこととなりました。私の得意な領域は循環器疾患ですが、幸運なことにこれまで総合内科として診療させていただく機会に多く恵まれ、様々な領域において色々な関わり方を教えていただきました。とはいえ、何かを経験するたびに自らの未熟さを思い知らされるという毎日ですが、日々診療にあたってまいります。何卒よろしくお願い致します。

内科 若木 富貴



4月から赴任しました村上力也です。一昨年まで大館で勤務しており、北秋田市も思い出のある街です。再び県北で勤務できることを嬉しく思います。内科小児科医として勤務しております。皆様の健康のため、日々の笑顔のために頑張ります。

内科・小児科 村 上 力 也



4月から赴任して参りました産婦人科兼内科の堀井駿です。秋田赤十字病院で2年間の初期研修を終え、3年目を北秋田市民病院で勤務できることを心より楽しみにしておりました。生まれは仙台市、育ちは秋田市と大館市、出身大学は自治医科大学です。産婦人科・内科共に不慣れで行き届かないところなど多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

産婦人科・内科 堀 井 駿

令和元年度で退職された医師

～お疲れ様でした～

佐 藤 光（内科） 加 澤 隆 康（内科）



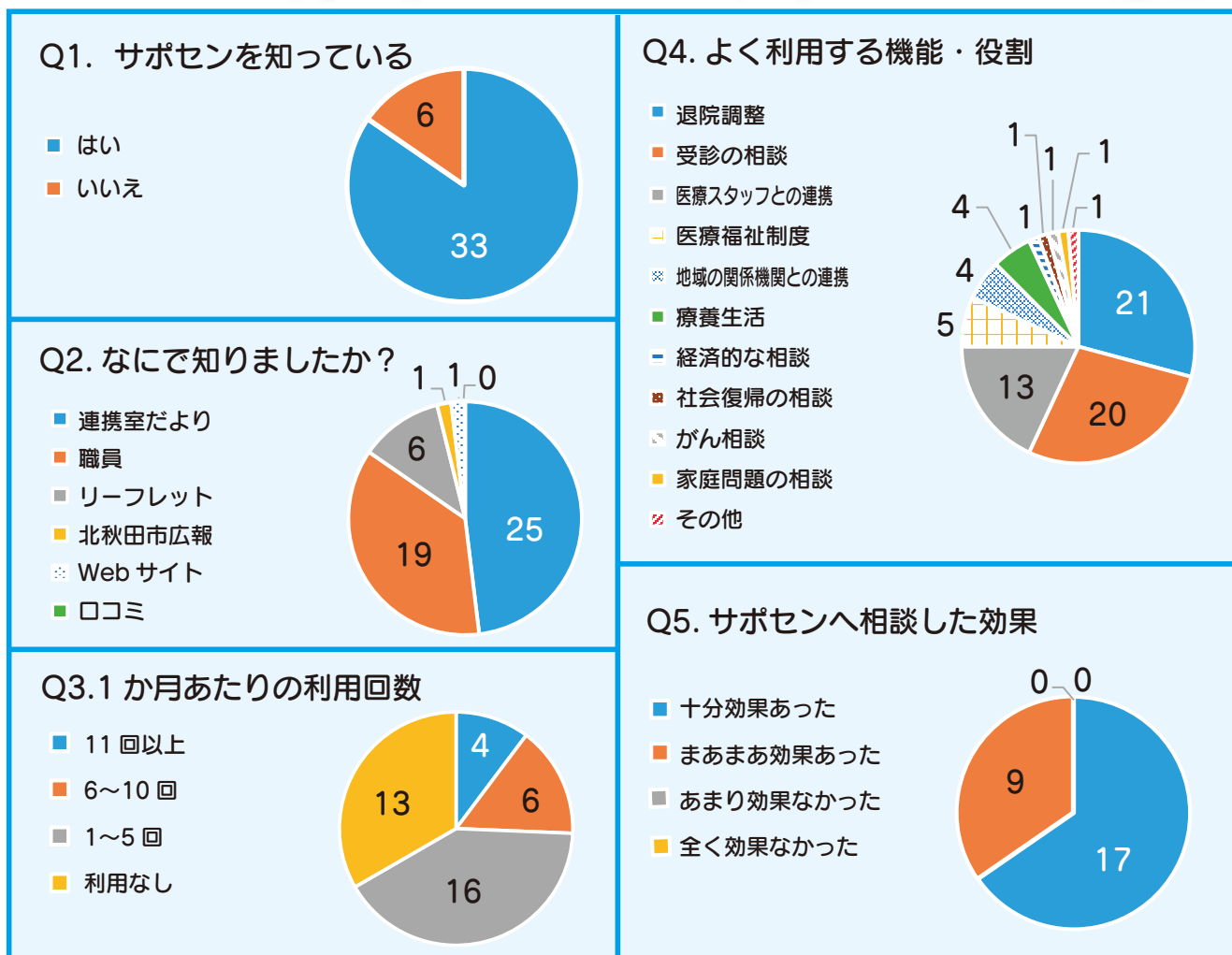
地域医療連携室 令和元年度実績報告

当院との医療連携、および病診連携につきましては日頃より格別のご協力を賜り、感謝申し上げます。昨年度は特に「ダブル主治医制」の推進にむけて数多くの取組にご賛同頂き、逆紹介については500件以上の増加となりました。詳細は右記の通りご報告いたします。

令和2年度も引き続き、顔の見える関係づくりやスムーズな病診連携に重ねてご協力お願い申し上げます。

	令和元年度	前年比
紹介患者総数	2,383人	5
うち連携室で受け入れた患者数	820人	△102
救急車による搬送患者総数	1,283人	17
初診患者数	11,251人	501
逆紹介患者数	2,434人	558

サポセン満足度アンケート調査の結果報告



令和元年12月、北秋田市内の開業医・事業所・施設（以下「事業所」とする）に向けてアンケート調査した結果報告（回答率92.9%）を改めてご報告いたします。

Q1・Q2 では、80%以上の事業所に認知して頂いており、本誌「サポセン通信」がもとになっていることが分かりました。Q3 によると、66 % の事業所が月1 回以上ご利用頂いていました。Q4 ではやはり「退院調整」が第一に求められる機能であり、受診の相談やスタッフ間の連携と続いています。多くの事業所が、利用者の治療状況や退院時期を気にして下さっていました。予想に反し、医療福祉制度や経済面の相談は少ない印象を受けました。

Q4の内訳は、アンケート対象が市民・患者さんであればまた違った回答を頂けるかも知れません。時期をみて取り組んでみたいと思います。Q5 では、サポセンへ相談した効果がかなり小なりあったと全事業所から回答を頂きました。

自由記載欄には、「身寄りのない方への対応」「他科受診の希望」「介護保険の申請時期」などのご要望がありました。院内での対応可能なこともあります。医療保険の制度上の規則やご家族の意向確認など各方面との調整が必要な項目も多いのでその都度ご相談していければと思います。今後も連携する事業所の皆さまのご希望に添えるよう、業務改善に励んで参りますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

一般診療科のご案内

(令和2年6月15日現在)

		月	火	水	木	金	受付終了時間等
内科	午前	工藤研二 若木富貴 村上力也 小林昭仁	辻野守泰 村上力也 弘前大学 (中山弘文) ※第1,3火曜日 萱場広之	工藤研二 辻野守泰 村上力也 堀井駿	工藤研二 辻野守康 若木富貴 小林昭仁	辻野守泰 守富昭仁 森貴仁 弘前大学 ※第1,3金曜日 山和則 ※第2,4金曜日 高安忍	11:00
消化器内科	午前	安次嶺拓馬	安次嶺拓馬	安次嶺拓馬	安次嶺拓馬		11:00 予約制
神経内科	午前	下村辰雄					11:00 予約制
精神科	午前		能代厚生 (佐藤優真)	秋田大学 (増田豊)			11:30 (新患は11:00まで)
	午後				八木澤究		16:00 (新患は15:30まで) ※診察時間 14:00～
循環器内科	午前	蒔苗隆 秋田大学	蒔苗隆 佐藤誠	蒔苗隆 東京女子医大 (小川洋司)	秋田大学 (心外) 秋田大学	秋田大学 (心外) 佐藤誠	11:30 火曜日の蒔苗医師は10:00まで(再来のみ)
小児科	午前	野口博生	野口博生	野口博生	野口博生	野口博生	月曜日 一般・発熱 9:00～11:30、14:30～15:30
	午後						火曜日～金曜日 一般・発熱 9:00～10:30、11:00～11:30、15:00～15:30 火曜日～金曜日 ※火曜日午後は13:30～15:00 予防接種・定期 10:30～11:00、14:30～15:00
外科	一診	宇佐美修悦	神谷彰	笹森凌平	神谷彰	宇佐美修悦	11:30 予約制
	二診				※第2,4乳癌外来 秋大(寺田かおり)		完全予約制
整形外科	午前	相澤俊朗 岩本陽輔 加賀望	相澤俊朗 加賀望	相澤俊朗 岩本陽輔 加賀望	相澤俊朗 岩本陽輔 加賀望	岩本陽輔 加賀望 土江博幸	11:30 (火・水・木曜日は10:30までの受付) 予約制
形成外科	午前	弘前大学		弘前大学			11:30
脳神経外科	午前					秋田大学	11:00 予約制
皮膚科	午前		弘前大学			弘前大学	11:00
泌尿器科	午前	佐々木隆聖	佐々木隆聖	佐々木隆聖	秋田大学	佐々木隆聖	11:00 (木曜日は10:30までの受付) 予約制 月曜日の新患は紹介患者のみ 手術日のため火・水は9:30までの受付 (再来のみ)
産婦人科	午前	武田志保 堀井駿	秋田大学 (児玉英也)	武田志保	武田志保	武田志保	11:30 (火曜日の診察医師は都合により変更の場合あり) 火曜日の10時までは武田医師が担当
眼科	午前		弘前大学 (安達功武)	弘前大学 (丹藤利夫)		弘前大学 (丹藤利夫)	火・水曜日 10:00 (新患9:00までの受付) 金曜日 予約検査のみ(乗処方受付10時まで)
耳鼻科	午後	能代厚生	秋田大学		秋田大学		受付時間 15:00まで ※診察時間 14:00～
歯科口腔外科	午前	成田紀彦 弘前大学	成田紀彦 小松賢一	成田紀彦 小松賢一	成田紀彦 小松賢一	成田紀彦 弘前大学	11:00 完全予約制
	午後	成田紀彦	成田紀彦 小松賢一	成田紀彦 小松賢一	成田紀彦 小松賢一	成田紀彦	13:30～15:30 完全予約制

特殊診療科のご案内

特 殊 診 療	担当科	診 察 日	担 当 医 師
糖尿病外来	内 科	毎週金曜日 予約制	工藤 研二
腎 内 科		第1水曜日 予約制	三木 一伸（能代厚生医療センター）
膠原病		毎週木曜日《午後》受付 14:30 まで 予約制	齋藤 雅也 / 今泉ちひろ（秋田大学医学部附属病院）
呼吸器科		第2・第4水曜日 予約制	杉山 直幸（能代厚生医療センター）
		毎週火曜日 受付 10：30 まで 予約制	奥田 佑道（秋田大学医学部附属病院）
血液内科		第2・第4・第5金曜日 予約制	中山 勝敏（秋田大学医学部附属病院）
		第4火曜日 予約制	波多野善明（能代厚生医療センター）
内視鏡検査		毎週木曜日《午前》受付 11:00 まで 予約制	倉橋保奈実（秋田大学医学部附属病院）
		毎週月曜日 予約制	辻野 守泰
		毎週水曜日 予約制	交 代 制（工藤胃腸内科クリニック）
	毎週金曜日 予約制	安次嶺拓馬	
禁煙外来	循環器内科	毎週金曜日 午後 予約制	佐藤 誠
ペースメーカークリニック		毎週火曜日 午後 完全予約制	佐藤 誠
呼吸器外科	外 科	午後 完全予約制	小川 純一
腫瘍内科		毎週水・金曜日 10：30 まで（外科二診） 予約制	秋田大学医学部附属病院
乳腺外来		第2・第4木曜日 完全予約制	寺田かおり（秋田大学医学部附属病院）
緩和ケア外来		第1・第3木曜日 14：00～16：00 完全予約制	宇佐美修悦・笹森 凌平
小児心臓外来	小児科	原則月1回《午後》 予約制	岡崎三枝子（秋田大学医学部附属病院）

あとかぎ

今年のGWはちょうど外出制限の時期と重なっており、在宅勤務、自分磨き、趣味の時間など
思い思いに過ごされたと思います。ちなみに、私は田植えの準備でしっかり筋トレしてきました。
編集部F